

<市民・事業者アンケート調査について>

1. (1) 実施時期・・・・・・・・令和4年9月15日発送、10月3日以降回収
- (2) 配付数・・・・・・・・市民向け 2,000通(無作為抽出)
事業者向け 100通(無作為抽出)
- (3) 配付・回収方法・・・・・・・・各ポストへの直接投函による配付、郵送による回収
- (4) 回収数・・・・・・・・市民向け 817通(Web回答184通(回収率40.9%) ↑
※前回計画は回収数579通、回収率29.0%
事業者向け 29通(Web回答3通)(回収率 24.0%) ↓
※前回計画は回収数33通、回収率33.0%

<分析結果>

2. (市民編)

- (1) 身近な環境に関する満足度の高い項目・・・・「まちの大きさ(コンパクトシティ)」「日当たりの良さ」「交通・生活の利便性」
- (2) 身近な環境に関する満足度の低い項目・・・・「景観」「ポイ捨て」「不法投棄」「美化」「コミュニティ活動の充実」
- (3) 身近な環境に関する重要度の高い項目・・・・「災害に遭う頻度」「日当たりの良さ」「ポイ捨て」「不法投棄」「景観」
- (4) 身近な環境に関する重要度の低い項目・・・・「まちの大きさ(コンパクトシティ)」「コミュニティ活動の充実」
- (5) 将来の蕨市の環境に必要なこと・・・・「美化・景観」「交通の安全性・利便性」「閑静・憩い・緑・公園」
- (6) 関心のあるSDGs目標・・・・目標11の「快適で住みやすいまちづくり」

※以上のことから、市民は「快適・住みやすさ・清潔・美しさ・緑・交通」を求めていることがわかる。

- (7) 関心を持っている地球環境問題・・・・・・・・「地球温暖化」「脱炭素」「気候変動」で全体の6割を占める。次いで、「食品ロス」「資源循環・エネルギー関連」
- (8) 環境にやさしい行動の取り組み状況・・・・・・・・「節電などの省エネ活動」、「ごみの適正分別」「適切なマナーやモラル」など個人で身近に取り組むことが出来ることを実践。
- (9) 今後の行政に望むべきこと・・・・・・・・「自然災害への対応」「公園等の整備」「不法投棄・ごみ問題」

- (10) 地球温暖化対策等で行政が力をいれるべきこと・・・「再生可能エネルギー」「資源循環」
「LED照明化」「食品ロス削減」
- (11) 気候変動対策で求められること・・・「水災害対策」「暮らし・生活の安全」
- (12) 太陽光発電以外の今後の新たな補助制度創設・・・「蓄電池」「次世代自動車の導入・補助」

※以上のことから、地球温暖化、脱炭素、気候変動などの環境問題に関心を示していることがわかる。

また、行政には自然災害の対応など、個人で身近に取り組むことが難しい問題への対応などを望んでいる。

3. (自由意見アンケート)

<肯定的な意見>

- ・素敵な町・住み心地が良い・おだやかで笑顔があふれる街・古き良き街並み・地域のイベントが盛ん
- ・コンパクトな街並みが生かされている・公園が多く緑豊か・子育てしやすい・愛着あり

<否定的な意見>

- ・外国人のマナーが悪い(ゴミの分別・騒音・タバコのポイ捨て)・ゴミの分別の改善・不法投棄が多い・ペットの飼育マナーが悪い・西口駅前にスーパーがなく不便・商店街が衰退している・最近、治安が悪い・街灯が少ない・道路がデコボコしている

<要望>

- ・公園や遊具の整備・街灯を増やしてほしい・駐輪場の増設・下水道の整備
- ・道路の整備・公共施設の充実
- ・コミバスの時間延長やルートの見直し・カラス対策
- ・美しい環境・犯罪のない町・高齢者が暮らしやすい町づくりを
- ・自然災害に対する強化

4. (事業所編)

- (1) 身近な環境に関する満足度の高い項目・・・「下水道の整備状況(水質悪化、悪臭など)」
「交通の利便性」、「災害に遭う頻度」
「公害(近隣騒音、振動、悪臭など)」
- (2) 身近な環境に関する満足度の低い項目・・・「自然の豊かさ」「まちの景観」「公園や緑地・街路樹の整備状況」
- (3) 身近な環境に関する重要度の高い項目・・・「公害(近隣騒音・振動・悪臭など)」「災害に遭う頻度」
- (4) 身近な環境に関する重要度の低い項目・・・「まちの大きさ(コンパクトシティ)」「自然の豊かさ」

(5) 将来の蕨市の環境に必要なこと・・・「閑静で心おだやかになれるまち」「緑が豊かなまち」

(6) 関心のあるSDGs目標・・・・・・・・目標11の「快適で住みやすいまちづくり」

(7) 環境保全に対する企業の役割・・・「事業活動に伴う環境への影響（排ガスや排水、廃棄物）を可能な限り低減」が6割近くを占めている。「企業も地域の一人として、地球の環境保全活動へ参加・協力」

(8) 環境保全対策の実施・・・・・・・・「LED照明の利用、ZEBの導入、事業所の緑化」・「簡易包装や梱包材の再利用」となっている。

(9) 環境に配慮した取り組みをする上での問題点・・・「費用がかかる」・「手間や時間がかかる」
「当事業所には関係がない」

(10) 地球温暖化が及ぼす影響で不安に感じていること・・・「水災害の増加」「農業、生態系の影響」

(11) 今後の環境をよくする為に行政に進めて欲しい取り組み・・・「循環型社会（ごみの減量、リサイクル）の推進」
「緑・生きもの・空気・水の保全」

(12) 地球温暖化の推進を進めるうえで力をいれて欲しいこと・・・「再生可能エネルギー等の導入・補助」が5割近くを占めている。

(13) 新たな事業者向け補助制度創設・・・・・・・・「蓄電池」「次世代自動車の導入・補助」

(14) 市のパートナー制度創設時登録への興味・・・「参加登録状況の経過を見守りたい」
「興味がないので参加登録しない」

5. (自由意見アンケート)

- ・これからに期待
- ・駅前商店街の活性化を望む

6. ★環境基本計画の認知度・・・「かなり低い」

(市民)・知らない・・・57.5%

- ・聞いたことはあるが内容は知らない・・・33.0%
- ・知っている・・・3.1%

(事業所)・知らない・・・54.2%

- ・聞いたことはあるが内容は知らない・・・37.5%
- ・知っている・・・4.2%

